

令和3年度
事業報告書

公益財団法人 やまぐち産業振興財団

令和3年度事業報告書 目次

I 概 況	1
II 実施事業の概要	2
1 管理運営	2
(1) 理事会	
(2) 評議員会	
(3) 賛助会員	
(4) 監査	
(5) 基金	
(6) 役職員の状況	
2 経営課題に係る相談・支援	4
ア 中小企業等総合相談事業	
(1) 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業（よろず支援拠点）	
(2) 総合相談体制整備事業	
(3) 経営・技術診断助言事業	
(4) 首都圏等プロフェッショナル人材還流促進事業	
(5) やまぐち高度技術者・研究者OB等人材バンク事業	
(6) 中小企業DX総合支援事業	
イ 中小企業再生支援・事業引継ぎ支援事業	
(1) 中小企業再生支援協議会事業	
(2) 経営改善支援センター事業	
(3) 事業承継・引継ぎ支援センター事業	
3 経営・技術等に係る情報の収集・提供及び情報化の支援	14
ア 情報収集・提供事業	
(1) 情報提供事業	
(2) 企業支援情報整備事業	
イ 中小企業等の情報化促進事業	
(1) 情報化促進事業	
4 経営・技術等の人材育成	14
ア 経営・技術等の人材育成事業	
(1) 科学技術普及啓発事業	
(2) 経営意識向上研修事業	
(3) 経営管理・技術研修事業	
(4) 地域雇用創造事業	

5 設備投資の支援	16
ア 設備貸与事業	
(1) 小規模企業者等設備貸与事業	
(2) 新事業活動支援設備貸与事業	
(3) 旧設備資金貸付事業等に係る債権管理	
6 創業及び事業化の促進	17
ア 製品等の評価(目利き)に関する事業	
イ 創業・事業化支援コーディネート事業	
(1) 県内創業・事業承継促進事業	
(2) 地域産業デジタル化支援事業	
(3) バーチャルラボ構築事業	
ウ 中小企業等投資支援事業	
(1) ベンチャー企業支援事業	
(2) ファンド投資支援事業	
7 販路開拓の支援	22
ア 下請取引あっせん事業	
(1) 下請取引あっせん事業	
イ 販路開拓・販路拡大促進事業	
(1) 環境関連製品販路開拓事業	
(2) 販路開拓支援事業	
(3) 航空機・宇宙機器産業参入促進事業	
(4) 海外展開総合支援事業	
(5) やまぐち頑張る企業応援プロジェクト事業	
(6) 立地企業成長モデル事業	
8 技術研究開発等の支援	33
ア 新製品の研究開発等に関する助成等事業	
(1) メカトロ技術センター運営事業	
(2) 債務保証事業	
9 技術交流・技術移転の促進	34
ア 知財活用支援事業	
(1) 中小企業等知財支援事業	
(2) 中小企業等外国出願支援事業	
事業報告の附属明細書	35

I 概 況

令和3年度新型コロナウイルス感染症の影響は、厳しい状況にあったものの、「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」などの対策がとられ、感染対策に万全を期し、社会経済活動を止めることなく景気の持ち直しもみられた。一方、ウクライナ情勢等の混乱、原油高騰や原材料価格の上昇など今後の影響が不安視される。

こうした中、山口県では年末から年初にかけて、コロナ感染者数の急増に伴い、「まん延防止等重点措置」の適用、感染対策の集中対策期間となった。『『コロナの時代』に対応するための施策推進方針』のもと、感染拡大防止と経済活性化のための施策重点化、危機から生まれた変化を成長へ、特にデジタル化の推進・取組の加速化を掲げられている。

当財団では、県の施策と連携しながら、県内全域を対象に、中小企業の発展・成長段階に応じた総合的な支援を、コロナ禍の中での様々な制約を受けながらも柔軟に対応、実施してきた。特に長期化するコロナ禍において、生産性向上や既存ビジネスの変革等への取組みを目指し、県内中小企業のデジタル化推進に向けた支援や、オンライン対応などの展示会出展支援など重点的に実施した。

1 主な支援内容

(1) 中小企業DX総合支援事業

デジタル技術の革新に対応したシステムを戦略的に利用することにより、中小企業の持続的な成長発展を目指し、機運醸成・普及啓発研修、人材育成研修や補助事業を実施した。

- ①DXファーストステップ加速化支援
- ②デジタル企業変革支援

(2) 地域産業デジタル化支援事業

地域経済を牽引する企業のデジタル化を支援し、地域の高付加価値化企業群を創出・強化することを目的に、新事業実証によるデジタル化のモデルケースの創出、地域への横展開を目指し、「やまぐち新技術研究会」を開催した。

(3) バーチャルラボ構築事業

DX時代に対応した研究開発基盤の構築を目指し、「やまぐち情報スーパーネットワーク」を活用して、県内の公設試験場から山口大学の機器を遠隔で利用する仕組みの構築・実証実験を実施した。

(4) 販路開拓-取引あっせん事業

コロナ禍、対面での商談が制限される中、リアルとオンラインの併用での商談や、会場の現地コーディネーターとオンラインで繋ぐ出展形態など柔軟に対応し事業を実施した。

以下、具体的事業内容について報告する。

Ⅱ 実施事業の概要

1 管理運営

(1) 理事会

区 分	開催日	場 所	議 事
令和3年度 第1回理事会	令和3年 5月27日 (木)	オンライ ン	(報告) 業務執行状況報告 ・ 令和2年度事業トピックス ・ 第四期中期経営計画進捗状況報告 (議案) ・ 令和2年度事業報告及び収支決算報告 ・ 令和3年度収支予算の補正 ・ 財団事務所移転（業務開始日） ・ 令和3年度評議員会の招集
令和3年度 臨時理事会	令和3年 8月31日 (火)	書面決議	(議案) ・ 令和3年度収支予算の補正
令和3年度 第2回理事会	令和4年 3月23日 (水)	山口市 KDDI維新ホ ール会議室	(報告) 令和3年度業務執行状況報告 (議案) ・ 令和3年度収支予算の補正 ・ 令和4年度基金の処分 ・ 令和4年度事業計画及び収支予算 ・ 令和4年度資金の借入

(2) 評議員会

区 分	開催日	場 所	議 事
令和3年度 第1回 評議員会	令和3年 6月11日 (金)	オンライ ン	(報告) ・ 令和2年度事業報告及び収支決算報告 ・ 第四期中期経営計画進捗状況 ・ 令和3年度事業計画及び収支予算並びに補正 ・ 財団の事務所移転 (議案) ・ 評議員会会長の選任 ・ 理事の選任 ・ 事務所移転にかかる定款変更

(3) 賛助会員

当財団の事業の維持・強化を図るため、賛助会員制度(年会費1万円)を設けており、令和3年度は346社の加入があった。

(4) 監査

監事監査

日 時 令和4年5月16日(月)10:00~11:00

事 項 令和3年度事業報告及び決算報告

(5) 基金

令和4年3月31日現在における財団の基金の額は、次のとおりである。

① 基金区分別

(単位：千円)

基 金 区 分	出 捐 金	剰余金繰入額	合 計
1 基本財産	522,540	70,513	593,053
2 債務保証基金	72,350	38,291	110,641
3 研修指導・調査研究基金	544,360	0	544,360
4 研究開発助成基金	186,800	0	186,800
5 地域科学技術振興基金	432,000	0	432,000
合 計	1,758,050	108,804	1,866,854

② 出捐者区分別

(単位：千円)

区 分		金 額	割 合
県		892,000	47.8%
市 町 村		324,550	17.4%
民 間	テクノ圏域内	302,000	16.2%
	テクノ圏域外	239,500	12.8%
	小 計	541,500	29.0%
剰 余 金		108,804	5.8%
合 計		1,866,854	100.0%

(6) 役職員の状況

役員数(うち地方公共団体出向者・退職者)	役員平均年齢	常勤役員(1名)年収
12名(1名)	60.9歳	1,101千円
職員数(うち地方公共団体出向者・退職者)	職員平均年齢	職員の平均年収
27名(2名)	48.5歳	4,456千円

2 経営課題に係る相談・支援

ア 中小企業等総合相談事業

(1) 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業(よろず支援拠点)

中小企業・小規模事業者が抱えるあらゆる悩みに対応するため、具体的なアドバイスや支援機関等との連携促進を行う「山口県よろず支援拠点」を平成26年に設置。

チーフコーディネータ及び14名のコーディネータが、既存の支援機関では十分に解決できない経営課題への対応として、「専門性の高い経営アドバイス」、事業者の課題に応じた適切な「チーム編成を通じた支援」、「相談から実行までのフォローとその後の継続支援」、「他支援機関との連携による支援」等に取り組んだ。

(ア) 相談の状況

相談対応件数は、対前年比で約1.13倍の12,829件となった。内訳は、①経営知識に関する相談が26.9%で最も多く、経営に関するあらゆる問い合わせを集約した内容となった。次に②IT活用(情報発信)が13.8%で続き、IT(ホームページ、SNS、EC、DX等)の活用についてとなり、③施策活用が13.3%として、給付金、支援金、補助金等の活用と申請書の書き方等について、④IT活用(内部管理)9.4%として、動画やオンラインの配信、テレワーク活用の際のセキュリティ対策についての相談が続いた。

また、雇用労務は、571件の相談があり、人手不足に関するものが多く、企業と求職者のミスマッチ等もあり、現在の課題のひとつとなっている。

なお、新規相談者の発掘や来訪相談者数の増加を目的に、SNSを活用した情報発信による広報の強化、オンライン相談の活用、オンラインセミナーの開催等に取り組み、課題解決件数の増加や相談者へのフォローアップの実施を図った。

対応件数	令和3年度	令和2年度	増減	中期経営計画 (件数)	
				目標	実績
相談対応件数	12,829件	11,351件	1,478	5,441	12,829
来訪件数	2,140件	2,126件	14	2,192	2,140
課題解決件数	1,118件	857件	261	294	1,118

相談内容	相談対応件数		割合
	令和3年度	令和2年度	
経営知識	3,455	1,954	26.9%
IT(情報発信)	1,780	1,727	13.9%
施策活用	1,708	2,043	13.3%
IT(内部管理)	1,216	1,125	9.5%
広告デザイン	1,050	1,079	8.2%
事業計画策定	586	555	4.6%
雇用労務	571	555	4.4%

販路提案	411	533	3.2%
資金繰り	356	227	2.8%
広報戦略	295	297	2.3%
市場設定	295	172	2.3%
商品デザイン	281	349	2.2%
商品開発	266	181	2.1%
法律	188	217	1.5%
現場改善・生産性向上	97	127	0.7%
事業連携	71	119	0.5%
知的財産	52	54	0.4%
市場調査	46	8	0.4%
海外展開	7	7	0.06%
地域資源活用	5	0	0.04%
その他	93	22	0.7%
計	12,829	12,829	12,829

(イ) 相談者の業種別内訳

相談企業数は、2,595事業者で対前年比約1.69倍となり、業種別にみると①サービス業（美容業、エステ、クリーニング、整体・整骨等）37.3%、②宿泊業・飲食業（ほぼ飲食業）14.8%、③小売業14.0%、④製造業11.9%と続いた。

業 種	相談者数		割合
	令和3年度	令和2年度	
サービス業	968	453	37.3%
宿泊業・飲食業	386	157	14.9%
小売業	364	167	14%
製造業	309	212	11.9%
建設業	122	97	4.7%
卸売業	70	53	2.7%
農業・漁業・林業	53	93	2%
情報通信業	49	12	1.9%
医療・福祉	36	57	1.4%
運輸業	17	10	0.7%
不動産業、物品賃貸業	18	1	0.7%
生活関連サービス業、娯楽業	6	2	0.2%
金融業・保険業	3	14	0.1%

教育、学習支援事業	4	1	0.1%
不明	95	139	3.7%
その他	95	68	3.7%
計	2,595	1,536	100.0%

(ウ) 新型コロナウイルス感染症に係る経営相談

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、山口県からの要望により、引き続き山口県よろず支援拠点内にテレワーク相談窓口を設置。

中小企業庁事業再構築補助金の申請に係る相談を、中小企業診断士が中心となり、特別相談窓口を設置・対応を行った。

感染拡大時においても、オンラインにより相談が受けられるように、日本政策金融公庫山口支店と連携し、相談体制を構築した。

(2) 総合相談体制整備事業

中小企業等に対する支援施策を一貫して管理するため、総合経営支援部長をプロジェクトマネージャーとし、同部職員4名をサブマネージャーとして配置し、よろず支援拠点と連携して、相談・助言・情報提供・支援機関の紹介などを行った。

(ア) 情報提供事業

中小企業及び商工関係団体等に役立つ情報を収集・創出し、ホームページ、情報誌『やまさん通信』で随時情報提供を行った。

(イ) 企業支援情報整備事業

中小企業等への指導・支援内容等をデータベース化し、財団内での情報の共有化を図り、中小・ベンチャー企業等にきめ細かい総合的な支援を行うための企業カルテシステムの管理・運営を行った。 ・現在の登録企業数：10,914社

(3) 経営・技術診断助言事業

創業者や経営の向上を図る中小企業が抱える種々の問題に対して、民間の専門家を派遣し、個別に支援を行った。

- ・派遣企業数：2企業
- ・派遣回数：14回
- ・主な支援要請内容：経営改善計画支援、マーケティング・IT化支援

中期経営計画 (件数)		
数/評価	目標	実績
派遣企業数	15	2
派遣回数	75	14
改善した-評価	平均70%以上	調査中

(ア) 専門家派遣企業審査選定委員会

専門家派遣企業審査選定委員会を開催し、経営の向上を図る中小企業等の求めに対して、経営、技術、情報化等に係る診断・助言を行う専門家派遣の適否についての審査を行った。

委員会開催状況

- ・開催回数：2回
- ・派遣申請数：2企業
- ・派遣決定数：2企業

(4) 首都圏プロフェッショナル人材還流促進事業

地域経済の成長力を高めるため、県内中小企業等の「攻めの経営」や経営改善への意欲を喚起し、首都圏等に在住するプロフェッショナル人材の活用による経営革新の実現を促すとともに、副業・兼業を含めた多様な形態でのプロフェッショナル人材の県内への還流を促進した。

事業統括 1 名、統括部長 1 名、担当部長 3 名（県内金融機関から 3 名現職出向）、コーディネータ 3 名、スタッフ 1 名 計 9 名の体制で企業ニーズの掘り起こし、職業紹介事業者への取次ぎ、マッチングサポートを行った。

また、U J I ターンセミナー、副業・兼業人材活用セミナーなど開催し、還流人材の啓発を行った。

項 目	実 績	備 考
人材相談数	679件	
成約件数	83件	就業：55 件、 副業・兼業：28件
県内企業訪問数	781社	
企業情報シート作成数	130件	
助成金支出件数	36件	就業：19 件、 副業・兼業：17件
セミナー開催回数	3回	延べ81名参加
マッチング会開催回数	3回	県内企業 19 社、 人材紹介事業者12社
人材協議会開催回数	2回	

中期経営計画	
目標	実績
400件	679件
60件	83件

(5) やまぐち高度技術者・研究者OB等人材バンク事業

やまぐちR&Dラボ等構築推進事業における産業イノベーションを進めるため、令和元年度に「やまぐち高度技術者・研究者OB等人材バンク」を設置した。

技術交流プラットフォームでの企業のオープンイノベーション活動を、県内の中小企業のニーズを踏まえ、技術面や企画・マーケティング等で支援するとともに、それら人材の知識・経験技術が県内の中小企業の成長に役立つよう情報提供を行う等により、県内企業の研究開発力、技術力強化等を支援した。

項 目	実績	備 考
OB 人材登録数	29 人	累計 96 名 (KPI:R1-R3 100 人)
マッチング 件数	50 件	累計 124 件 (KPI:R1-R3 60 件)
成約件数	14 件	累計 23 件
県内企業サイト登録数	21 社	累計 60 社
大手企業訪問件数	16 社	累計 117 件
中小企業訪問件数	266 社	累計 391 件

中期経営計画	
目標	実績
30 件	29 件
30 件	50 件

関係機関訪問件数	30 社	累計 168 件
セミナー開催回数	2 回	延べ 56 名参加

(6) 中小企業DX総合支援事業

(ア) 地域活性化雇用創造プロジェクト事務統括者及びコーディネーターの配置

県内中小企業の持続的な成長発展に資するため、デジタル技術の革新の進展に対応した情報処理システムの戦略的利用を通じて、生産性向上や既存ビジネスの変革等を目指す取り組みを促進するため、事務統括者1名、コーディネーター3名、事務補助1名を配置し、地域活性化雇用創造プロジェクトの各事業の企画、実施、進捗管理や人材育成研修のメニュー作成・運営実施及び各種補助金についての承認、進捗管理や必要に応じての助言等による一貫した伴走支援を実施した。

(イ) DXファーストステップ加速化支援

DXのファーストステップとして必要となるクラウドサービスの迅速かつ全社的な導入補助及び導入企業への訪問により定着を支援した。

企業状況等のヒアリング、最適なクラウドサービスの導入・定着支援のため、203社に対し延べ357回指導・助言等を実施した。

クラウドサービスを導入し、生産性向上や既存ビジネスの変革等を目指す取り組みに対し経費の一部を補助した。

- ・助成者数：9事業者
- ・総助成金交付実績額：871千円

(ウ) デジタル企業変革支援

(a) DX推進人材育成

① DX入門 e-ラーニング

DXへの取り組みを検討している企業がDXの入門として必要な知識や全体像を体系的に理解できる研修をe-ラーニングで実施した。

② 組織マネジメント力強化

DX推進に向け組織マネジメント力の強化等に資する研修を実施した。7種10回の研修に、61社77名が参加した。

	研 修 名	講 師	会 場	開 催 日 時	参加 社数	参加 人数	満足 度
1	リスクマネジメント(労務、組織作り)	(株)B-GROOW 代表取締役 空直美	KDDI 維新ホール (山口市)	7/12	9	11	4.6
2	リーダー能力 スキルアップ講座	(株)ジャンクション 代表取締役 佐々木茂	KDDI 維新ホール (山口市)	7/19、 20	10	12	4.8
3	銀行が診る 決算書のポイント	(株)Kプランニング 代表取締役 小林正一	KDDI 維新ホール (山口市)	8/6	8	9	4.7

4	思いっきり 財務研修	(株)Kプランニング 代表取締役 小林正一	WEB、KDDI 維新 ホール（山口 市）	9/22、 10/5	9	9	4.2
5	IT を活用した 体験型安全講座	三井化学(株) 特命業務推進リーダー 野田誠司	三井化学(株) 岩国大竹工場 （玖珂郡）	11/30	7	10	4.8
6	業務マネジメント （問題把握と改善 手法）	(株)創研 代表取締役 西原裕	WEB	9/2、 9/28	11	17	4.4
7	ゲームで学ぶ IT 活用の進め方 （IT 戦略立案）	(株)トゥモローズ 代表取締役 堀明人	WEB	9/10	7	9	4.4
計				10	61	77	4.6

③ 情報セキュリティ

D X推進に向け情報セキュリティの向上に資する研修を実施した。県内3ヶ所で全体研修を行い、事後課題を基に個別フォローを行った。

	研 修 名	講 師	会 場	開 催 日 時	参加 社数	参加 人数	満足 度
1	DX 基礎研修（情報 セキュリティ）	(株)富士通ラーニング メディア 河田 淳也	西京銀行 周南支店 （周南市）	12/7	10	10	4.1
2			西京銀行 山口支店 （山口市）	12/8	10	10	
3			西京銀行 新下関支店 （下関市）	12/9	10	10	
計				3	30	30	4.1

(b) D X推進人材育成（経営層向け）

企業の経営層等がD Xに関する全体像や本質を理解し、D Xの推進、戦略策定へと繋げる研修を実施した。全体研修3日と個別フォロー1日の合計4日間の研修を、2回に分けて実施した。

(1回目)

	研修名	講師	会場	開催 日時	参加 社数	参加 人数	満足 度
1	DX に向けて	合同会社デジトレ 代表社員 堀 明人	KDDI 維新ホー ル（山口市）	10/14	10	10	4.6
2	自社分析/課題選定		KDDI 維新ホー ル（山口市）	11/2			
3	DX 戦略立案		KDDI 維新ホー ル（山口市）	11/29			

4	DX 戦略ブラッシュアップ（個別）		WEB	11 月 ～2 月			
計				4	10	10	4.6

（2回目）

	研修名	講師	会場	開催 日時	参加 社数	参加 人数	満足 度
1	DX に向けて	合同会社デジトレ 代表社員 堀 明人	KDDI 維新ホール（山口市）	11/30	12	12	4.5
2	自社分析/課題選定		KDDI 維新ホール（山口市）	12/20			
3	DX 戦略立案		WEB	1/21			
4	DX 戦略ブラッシュアップ（個別）		WEB	1 月 ～2 月			
計				4	12	12	4.5

（c）D X推進人材育成（中小企業人材育成支援補助金）

企業のD X推進を目的として、中小企業が活用する個別のデジタル技術（I o T、A I 等）について社員に短期の民間研修等を受講させた際等に費用の一部を補助した。

区分	件数	社数	受講人数	交付実績額（千円）
一般型	4	1	12	31
外部講師招へい型	1	1	9	30
計	5	2	21	61

（d）専門家による指導助言

中小企業D X推進総合支援事業の研修等を活用することによりD Xの方向性を定めた県内中小企業に対し、専門家によるメンタリング（相談・助言・指導）とともに、I Tベンダーとのマッチング・検証までの一貫支援を実施するなど、10社に対し戦略の策定支援や具体的な実行支援等を実施し、より効果的なDXを推進した。

（e）D X推進補助金

革新的な生産性向上や既存ビジネスの変革等を目指して取り組み情報処理システム構築に係る経費の一部を補助した。

- ・助成者数：32事業者（うち2事業者事業中止）
- ・総助成金交付実績額：38,724千円

イ 中小企業再生支援・事業引継ぎ支援事業

(1) 中小企業再生支援協議会事業

中小企業の経営破綻を未然に防止するため、「山口県中小企業再生支援協議会」を設置し、中小企業に対する相談対応並びに、新規事業分野への転換、販路開拓、合理化によるコスト削減等を目的とする再生計画策定支援等を行うことにより、中小企業の再生を支援した。

(ア) 支援業務部門

統括責任者としてプロジェクトマネージャー１名、これを補佐する統括責任者補佐として金融機関からの現役出向者１名を含むサブマネージャー４名、事務職員２名の計７名の体制にて、個別の事案に対応した再生支援を行った。

(イ) 事業実績等

新規相談企業数	48企業(第一次対応、累計785企業)
相談延べ件数	155件(第一次対応、累計3,990件)
再生計画策定支援完了企業数	29企業(第二次対応、累計347企業)
雇用確保数	819名(累計10,087名)
バンクミーティング開催回数	二次対応移行バンクミーティング 35回(持ち回り含む) 計画策定完了バンクミーティング 33回(持ち回り含む)

中期経営計画 (件数)		
件数	目標	実績
窓口相談件数	30	48
計画策定支援完了件数	24	29

(2) 経営改善支援センター事業

再生支援協議会内に「山口県経営改善支援センター」を設置し、センター長１名、専門相談員２名、事務職員１名により、経営革新等支援機関の中小企業への経営改善計画及び早期経営改善計画の策定支援に要する費用の一部負担を行い、中小企業の経営改善・事業再生を促進した。

- ・経営改善計画策定支援利用申請件数 22件
- ・早期経営改善計画策定支援利用申請件数 9件

中期経営計画 (件数)		
件数	目標	実績
利用申請受付件数	60	31
計画策定費用支払受付完了件数	40	36

(3) 事業承継・引継ぎ支援センター事業

統括責任者１名、サブマネージャー４名、経営者保証コーディネーター１名、承継コーディネーター１名、エリアコーディネーター２名の体制で、中小企業の事業承継に係る相談に幅広く対応した。

エリアコーディネーターを中心に、相談案件の掘り起こしに注力した結果、相談件数および譲渡案件数は目標を達成できた。

マッチング成約件数については、昨年度の譲渡案件数の大幅未達の影響が今年度にも及んだため、目標未達となった。

一方、県内の3信金で初めて出張相談会を開催したことや、オンラインを使った相談等にも柔軟に対応するなど、今後の活動に活かせる新たな成果があった。

- ・相談件数：931件（目標比+331件）
- ・譲渡案件数：110件（目標比 +24件）
- ・成約件数：20件（目標比 ▲9件）

中期経営計画（件数）		
件数	目標	実績
相談件数	600	931
譲渡案件数	86	110
マッチング成約件数	29	20
承継計画作成件数	31	21

3 経営・技術等に係る情報の収集・提供及び情報化の支援

ア 情報収集・提供事業

- (1) 情報提供事業【再掲 6頁】（総合相談体制整備事業で実施）
- (2) 企業支援情報整備事業【再掲 6頁】（総合相談体制整備事業で実施）

イ 中小企業等の情報化促進事業

- (1) 情報化促進事業【後掲 14頁】（経営管理・技術研修事業で実施）

4 経営・技術等の人材育成

ア 経営・技術等の人材育成事業

- (1) 科学技術普及啓発事業

(ア) ジュニア科学教室

- ・主 催：夏休みジュニア科学教室実行委員会
（事務局：（公財）やまぐち産業振興財団）

新型コロナウイルス感染症の拡大防止及び参加者の安全面を考慮した結果、開催は中止とした。

(イ) 青少年育成事業

青少年の創造力育成を目的として、県下7つの少年少女発明クラブによる「山口県少年少女発明クラブ活動推進協議会」の運営を支援した。

会議等の開催状況

- ・協議会開催：1回（7月16日）
- ・担当者会議開催：2回（12月14日、3月2日）

(2) 経営意識向上研修事業

企業経営における経営意識の向上を目的に、県内優良企業の独自の取り組みを紹介するため、オンラインによる工場見学会の開催を試みたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、受け入れ企業側からの開催延期の要請を受け開催を中止した。

(3) 経営管理・技術研修事業

経営環境の変化に対応した経営システム構築ができる経営者を育てること、企業の技術レベルを支える優れた技術者・技能者を育てることを目的として経営、技術に関する研修会を開催した。

名称・開催日	場所・形式	受講者数	満足度
効果的なプレスリリースセミナー 12月23日(木)	KDDI 維新ホール 会議室 WEBセミナー	16名	4.9
法務意識向上セミナー 2月15日(火)	WEBセミナー	18名	4.3

(4) 地域雇用創造事業

(ア) 求職者のためのキャリアアップ支援事業実施業務

企業のDXの活用による事業や職種の転換や多角化の促進に対応すべく、これらを担うデジタル人材等の育成及び確保に向けて、職種転換、キャリアアップを希望する求職者に対し、民間事業者のノウハウ等を活用してIT分野の訓練を実施するとともに、ジョブ・カードによるキャリア・コンサルティング、職業相談、求人情報の提供等を通じ、早期再就職を支援する訓練を実施し、11コースに100名が受講し、17名が正規雇用となった。

訓練（研修）一覧

コース名	場所	期間	受講者数(人)
Web 事務マーケティング科	山口市	8月3日～11月2日	6
IT 活用力習得科	宇部市	9月9日～12月8日	2
仕事に役立つグループウェア活用研修	周南市	10月1日、6日、8日	7
仕事に役立つ SNS スキル習得研修		10月4日、7日、11日	6
仕事で使える IT スキル	山口市	1月14日、17日、20日、21日、24日、26日	11
仕事に役立つ動画編集と活用方法	周南市	1月15日、22日、29日、2月5日	20
やまぐち技能習得研修①	周南市	9月28日～10月16日	9
PCスマホ deDX①		10月13日～11月2日	8
やまぐち技能習得研修②		11月4日～11月25日	14
PCスマホ deDX②		11月26日～12月16日	11
DX 人材育成		1月11日～2月28日	6

(イ) 人材確保・定着推進事業（テレワーク等導入・定着支援）実施業務

(a) テレワーク等の導入支援

テレワークやクラウドサービスを導入する県内中小企業に対し、企業状況等のヒアリングを行い、最適なテレワーク等の導入方法について技術面での助言・提案、助成金制度の紹介等を実施した。

(b) 制度周知

- ・HP掲載による情報発信
- ・商工団体等の窓口や県内企業へチラシを配布し周知を図った。

(c) 事業進捗状況の報告

事業の進捗状況（申込状況、訪問状況）について、毎月1回報告を実施

(d) 導入支援に関する支援企業数

200社

5 設備投資の支援

ア 設備貸与事業

(1) 小規模企業者等設備貸与事業

資金調達力の脆弱な小規模企業者等の創業又は経営革新等を支援するため、小規模企業者等が必要とする設備の貸与（割賦及びリース）を行った。

前年度の実績（1企業、1,780千円）を件数及び金額ともに大幅に上回った。

(ア) 申請及び決定状況 (単位：千円)

		合 計	内 訳	
			割 賦 事 業	リース事業
申請	企業数	8	8	—
	金 額	44,644	44,644	—
決定	企業数	8	8	—
	金 額	44,640	44,640	—

(イ) 業種別決定状況 (単位：千円)

	割 賦 事 業		リース事業		合 計	
	企業数	金 額	企業数	金 額	企業数	金 額
製 造 業	7	42,518	—	—	7	42,518
サービス業	1	2,122	—	—	1	2,122
計	8	44,640	—	—	8	44,640

(2) 新事業活動支援設備貸与事業

中小企業者等の創業又は経営革新を支援するため、中小企業者等が必要とする設備の貸与（割賦及びリース）を行った。

前年度の実績（4企業、97,570千円）を大幅に上回り、予算満額の貸与実績となった。

(7) 申請及び決定状況

(単位：千円)

		合 計	内 訳	
			割 賦 事 業	リース事業
申請	企業数	6	6	—
	金 額	204, 215	204, 215	—
決定	企業数	5	5	—
	金 額	200, 000	200, 000	—

(イ) 業種別決定状況

(単位：千円)

	割 賦 事 業		リース事業		合 計	
	企業数	金 額	企業数	金 額	企業数	金 額
製 造 業	3	105, 984	—	—	3	105, 984
サービス業	2	94, 016	—	—	2	94, 016
計	5	200, 000	—	—	5	200, 000

(3) 旧設備資金貸付事業等に係る債権管理

平成26年度まで貸付けを実施した設備資金貸付制度等に係る債権管理を行った。
また、中小企業設備近代化資金に係る償還事務も行った。

- ・ 債権管理案件数： 1 3 件
- ・ 償還事務案件数： 3 件

6 創業及び事業化の促進

ア 製品等の評価(目利き)に関する事業

財団から推薦した2社が10月15日(金)にJR九州ホール(福岡市)で開催された「KVM(九州・山口ベンチャーマーケット)」において、プレゼンテーションを行った。

推 薦 企 業	㈱ひびき精機(下関市)
テ ー マ	スマートファクトリー化による海外展開
推 薦 企 業	㈱トーフミート(宇部市)
テ ー マ	日本の伝統的な食品「豆腐」を活用した代替肉 TOFU MEAT の国内・海外展開

イ 創業・事業化支援コーディネーター事業

(1) 県内創業・事業承継促進事業

(ア) 創業マッチングコーディネーター配置業務

(a) 創業マッチングコーディネーターの設置

創業マッチングコーディネーター1名を配置し、市町や商工団体との連携のもと、専門性の高い創業案件に対する伴走型支援を実施した。

(b) 県内出張相談会の開催

専門性の高い創業・承継案件を掘り起こすため、また第三者承継（継業）について意識啓発を図るため、県内出張相談会を20回開催した。

(c) 県外（東京23区及び大阪市内）出張相談会の開催

専門性の高い創業・継業案件を掘り起こすため、やまぐち暮らし東京支援センターや山口しごとセンター等と連携し、県外出張相談会を10回開催（オンライン）し、12名の移住創業希望者との個別相談を実施した。

(i) やまぐち創業マッチングサイト構築等業務

多様な形態（継業、副業、テレワーク、シェアリングエコノミー等）での創業を促進するため、全国の創業希望者等が、県内の事業譲渡希望者等の持つ経営資産を直接検索できるマッチングサイトの構築を行った。

- ・譲渡希望者 17名
- ・譲受希望者 77名
- ・マッチング面談 4件

(ii) 創業総合ポータルサイトシステム運用・保守管理及びデータ、コンテンツ管理業務

創業に関する知識や行政・支援機関の支援情報、創業者の情報など創業に関する様々な情報を、一元的かつ体系的にわかりやすく発信する創業総合ポータルサイト「創業の窓」の保守管理及びデータ、コンテンツ等の管理を行い、最新の情報提供を行った。

(e) 後継者育成支援プログラム

事業承継期にある製造業者の円滑かつ着実な事業承継を促進することを目的として、後継者塾1期生と2期生に対して、後継者育成と事業承継を一体的に支援する後継者育成支援プログラムを実施した。

	参加社数	期間	日数	満足度
1期生	12社	4月22日～7月9日	7日	4.7
2期生	12社	7月27日～3月16日	13日	4.5

(o) 女性創業促進業務

創業意欲のある女性に対して、経営能力向上、ビジネス応用の観点からスキルアップに必要な知識の取得と人的ネットワークの構築のためセミナー等を実施した。

(a) 実践的女性創業セミナー

事業計画の実施や経営者・ビジネスリーダーに必要となる思考力やマーケティング能力、リスク管理能力など、より実践的な知識・技能を習得する講座を開催し、円滑な創業やビジネススキルの向上等を支援した。

- ・参加者 18名

中期経営計画		
者・件数	目標	実績
創業・事業承継の掘り起こし者数	60	68
事業承継引継ぎ件数	10	6

開催日	講師	カリキュラム	場 所
10 月 9 日	小西圭介	ブランド戦略の基本と実践	mirai365 オンライン
10 月 23 日	渡邊将志	経営戦略	mirai365 オンライン
11 月 6 日	渡邊将志	ロジカルシンキング	mirai365 オンライン
11 月 13 日	末永 明	グローカリゼーション	mirai365 オンライン
1 月 15 日	高橋克行	アカウンティング《財務諸表と会計》	mirai365 オンライン
1 月 22 日	鍋山祥子	わたしたちが生きていく社会	mirai365 オンライン

(b) 女性創業応援ミーティング

創業準備段階から創業後に至るまで、女性創業者に寄り添ったきめ細やかな支援を行うことにより女性の創業を支援し、子育て期にあたる女性労働力の向上や女性の活躍促進を図るため女性創業応援ミーティング、メッセージをオンラインで開催した。

・ 日 時：令和4年2月7日(月) 10:00～11:30

プログラム	参加者数
・ オレンジミーティング (先輩創業者事例紹介2名、ミニ講演会2名、交流会)	オンライン 58人 後日視聴：78人
・ オレンジメッセージ(プレゼンテーション) (8名・マッチング交流会)	オンライン：54人 後日視聴：83人

オレンジマルシェ(販売・ワークショップ) 令和4年2月3日掲載開始

中期経営計画		
者・件数	目標	実績
セミナー等参加者数	90	84
創業者数	4	12

(c) やまぐち創業応援スペース「mirai365」の運営業務

(a) やまぐち創業応援スペース「mirai365」の設置・運営

創業者が有する多様なニーズに対応するため、「コワーキングスペース」「シェアオフィス」「多目的スペース」「やまぐち良品プレイス」「やまぐちポケットマーケット」等を一体的に提供し、創業希望者や創業者に対し、3名の施設マネージャー等を配置し、施設入居者及び施設利用者(相談者)に対して、経営ノウハウや販路の獲得、ネットワーク構築等に係る相談・指導対応を延べ165件実施した。

(b) 付帯イベントの実施

施設の利用促進、創業者の創業希望者等の交流を通じた創業や新たな事業展開を促進するためのオンラインセミナーを85回開催し、延べ661名が参加した。

(キ) やまぐち創業補助金

新たな事業の創出の促進及び地域課題の解決を通じた地方創生を実現するため創業に係る経費を補助する補助金を設け、新規創業者の支援を実施した。

- ・助成者数：14事業者（うち2事業者辞退）
- ・総助成金交付実績額：12,740千円

(2) 地域産業デジタル化支援事業

地域経済を牽引する企業のデジタル化を支援し、地域の高生産性・高付加価値企業群を創出・強化することを目的とし、新事業実証（試作、顧客ヒアリング、事業性評価と改善等）による地域産業のデジタル化のモデルケース創出、地域への横展開を目指し、「やまぐち新技術研究会」を実施した。

実証企業に㈱木原製作所（山口市）、支援企業として㈱エネルギー・コミュニケーションズ（広島市）の体制で「ものづくりと最適条件データの融合によるビジネスモデル創出事業」を実施。㈱木原製作所の食品乾燥機のデジタル化による新たなビジネスモデル構築を支援し、DXの事例を創出した。

また事例普及啓発として、以下の活動を実施した。

名 称	開 催 日	場 所	参加者
第一回セミナー	9月13日（金）	オンライン	34名
市場調査（フードテックジャパン出展）	10月13日（水）～15日（金）	千葉市（幕張メッセ）	16,168名 （3日間）
第二回セミナー	12月9日（木）	山口市 オンライン	16名
実証試験 （林檎の樹らら）	令和4年1月6日（木）	山口市	㈱木原製作所 ㈱エネルギー・コミュニケーションズ、財団
第三回セミナー	令和4年2月9日（水）	オンライン	20名

(3) バーチャルラボ構築事業

大学、公設試験研究機関、企業等の産学公が連携した先端機器の遠隔利用をセキュアな高速データ回線を使ってバーチャルラボ化することにより、DX時代に対応した研究開発基盤の構築を目指し、県の保有するやまぐち情報スーパーネットワークを活用して、山口県内の公設試験場から山口大学の機器を遠隔で利用する仕組みの構築・試行（実証事業）を実施した。

(ア) バーチャルラボ構築検討会

	開催日	場所	参加機関
第1回	7月19日	山口大学 小串キャンパス	・国立大学法人山口大学 ・山口県商工労働部 新産業振興課

第2回	10月5日	やまぐち 産業振興財団	・ 山口県農林水産部 畜産振興課 ・ 山口県農林水産部 水産振興課 ・ 農林総合技術センター 畜産部 ・ 水産研究センター 内海研究部
第3回	1月25日	オンライン	・ (地独)山口県産業技術センター ・ Y S N運営センター ・ (公財)やまぐち産業振興財団

(イ) 先進地視察

「大阪大学を中心とした先端研究基盤共用促進事業」の関係機関を訪問し、機器の遠隔利用に関するヒアリングを実施した。

- ・ 実施期間 令和3年11月23日（火）～25日（木）
- ・ 訪問先
 - (1)大阪産業技術研究所 森之宮センター
 - (2)大阪大学 科学機器リノベーション・工作支援センター
 - (3)奈良工業高等専門学校
 - (4)奈良県産業振興総合センター

(ウ) インフラ整備

- ・ ネットワーク接続（農林総合技術センター 畜産技術部～Y S N）
- ・ V P N環境整備（Y S N内にセキュアなネットワークを構築）
- ・ ネットワーク増速（山口大学：実証実験のデータ容量への対応）

(エ) 実証事業（山口大学に解析委託）

①地鶏の筋繊維の解析及び解析に伴うデータ通信の計測

- ・ 遠隔操作：山口県農林総合技術センター 畜産技術部
- ・ 解 析：山口大学総合科学実験センター
- ・ 通信計測：山口大学情報基盤センター

②河川調査におけるメタバーコーディング解析及び解析に伴うデータ通信の計測

- ・ 遠隔操作：山口県水産研究センター 内海研究部
- ・ 解 析：山口大学総合科学実験センター
- ・ 通信計測：山口大学情報基盤センター

ウ 中小企業等投資支援事業

(1) ベンチャー企業支援事業

V B 債務保証事業

創造的中小企業創出支援法に基づき、創業段階のベンチャー企業や創造性ある新規事業へ展開する中小企業の育成を目的に、金融支援投資を実行してきた。

過去の代位弁済1件に対する求償権回収額は、1,680千円である。今後も引き続き回収の予定である。

(2) ファンド投資支援事業

成長が見込まれる地場中小企業や立地企業の新事業展開を支援するため、「やまぐち夢づくり産業支援ファンド」の投資による支援を行った。

※過去の投資先の管理を行った。

7 販路開拓の支援

ア 下請取引あっせん事業

(1) 下請取引あっせん事業

取引に関する相談に対応し、親企業による不当な取引を防止、抑制するとともに、下請取引のあっせん等を通じて、県内中小企業の技術面、経営面のレベルアップ、経営者の意識改革等を図り、高い技術力等が要求される付加価値の高い発注企業との取引の活性化を促進した。

(ア) 登録の推進

登録企業の状況

区 分	前年度までの累計	令和3年度		合計	うち県外数
		登録	抹消		
発注企業	462	0	0	462	70
受注企業	833	0	0	833	13
計	1,295	0	0	1,295	83

(イ) 下請取引あっせん状況

取引あっせん状況

区 分		合 計	うち県外数
あっせん件数		283	211
あっせん結果	成 立 件 数	126	101
	不 成 立 件 数	106	95
	折 衝 中	562	423
契約成立当初の金額(千円)		775,515	738,365

業種別取引あっせん成立状況

業 種	件 数	当 初 成 立 金 額(千円)
食 料 品 製 造	71	56,936
金 属 製 品 製 造 業	10	156,550
一 般 機 械 器 具 製 造 業	20	43,850
電 気 機 械 器 具 製 造 業	4	251,200
そ の 他 製 造 業	21	266,979
計	126	775,515

中期経営計画（件数）		
件数	目標	実績
取引紹介件数	718	283
うち国内取引	700	172
うち海外取引	10	109
うち航空機・宇宙機器分野	8	2
取引成約件数	149	126
うち国内取引	140	122
うち海外取引	5	2
うち航空機・宇宙機器分野	9	2
当初取引成立金額（百万）	685	775
うち国内取引	440	492
うち海外取引	5	41
うち航空機・宇宙機器分野	240	242

(ウ) 発注企業情報収集提供事業

県内外の発注企業72社を訪問し、発注開拓活動を積極的に展開するとともに、下請中小企業を訪問して下請企業が直面している新規取引先の開拓等の相談に対応した。

(エ) 広域商談会開催事業

県内外の発注企業のニーズを把握し、商談会を開催することで県内下請企業のPR及び受注拡大を図った。

開催日	9月8日	2月25日
開催場数	対面商談（山口市）／オンライン商談	
参加企業数	発注企業 6社 受注企業 25社	発注企業 9社 受注企業 23社
成果等	商談件数 33件	商談件数 53件

(オ) 個別商談会等開催事業

発注企業に県内中小企業が参集しての商談会と企業の要望により、発注企業同行し、県内中小企業を訪問しての個別商談会を開催した。

商談会名	個別商談会
開催場所・回数	県外発注企業を県内企業に同行しての商談会 9回
参加企業数	Web開催 県内企業のべ 9社 同行訪問 県内企業のべ 10社
成果等	商談成立件数・金額 フォロー調査中

(カ) 下請取引適正化の推進

講 習 会 名	下請中小企業取引条件改善講習会
開 催 日	11 月 25 日 (木)
場 所	KDD I 維新ホール 201 号会議室(山口市)
講 師	猪俣俊雄法律事務所 弁護士 猪俣 俊雄
目 的	下請取引の適正化の推進
参 加 企 業 数	35 名
成 果 等	契約書の重要性や必要性及び下請代金法について学び、取引の適正化への認識が高まった

(キ) 下請かけこみ寺

下請代金法や中小企業の取引問題に詳しい相談員を配置し、中小企業者の取引に関する様々な悩み等に対し、適切なアドバイスを行った。

(ク) 調査及び情報の収集・提供

<各種調査>

名 称	調査研究目的	調査時点	備 考
発 注 ニ ー ズ 調 査	取引あっせん	4月20日 10月21日	対象企業数 1,389社 対象企業数 1,357社
受注企業実態調査	取引あっせん	7月20日	対象企業数 658社
企 業 訪 問	情報収集提供等	随 時	

<情報提供>

名 称	備 考
山口県企業ガイドブック	(配布先)県内外の発注企業

イ 販路開拓・販路拡大促進事業

(1) 環境関連製品販路開拓事業

県内で製作されているリサイクル製品などの環境関連製品の販路を開拓するため、やまぐちエコ市場と共同でマッチング事業等を実施した。

<展示会への参加>

展 示 会 名	国際フロンティア産業メッセ 2021
期 間	9 月 2 日 (木)～9 月 3 日 (金)
場 所	神戸国際展示場 1・2 号館 (神戸ポートアイランド)
目 的	県内中小企業が開発・保有している優れた環境関連製品・技術の関西圏での販路開拓を図る
参 加 企 業 数	4 社 ブース出展：2 社、製品展示のみ：2 社

成 果 等	商談件数 2 件 商談成立件数・金額 フォロー調査中
-------	-------------------------------

(2) 販路開拓支援事業

地域中小企業の振興を図ることを目的に、自社製品・技術等の販路開拓を行うため、首都圏コーディネーターと連携し、販路拡大を支援した。

目 的	首都圏における県内中小企業の地域資源活用・農商工連携製品のPRと販路の更なる拡大を図る
成 果 等	商談成立件数・金額 成約件数：4 件 成約金額：14,879 千円

(3) 航空機・宇宙機器産業参入促進事業

県内の優れた技術を有する企業のグループ化を図り、成長が期待される先端産業において、付加価値の高い大型案件を受注できる体制を整備することにより、地域経済を牽引する中堅企業を輩出し、雇用創出を図るための支援を行った。

(ア) 航空会議の開催

開催日	場所	参加者数	内 容
4月8日（木）	山口市	5社 10名	・令和3年度事業説明等 ・九州工業大学との連携について
5月26日（水）	山口市	6社 12名	・各種連携事業について ・動画について
9月16日（木）	山口市	6社 10名	・活動報告 ・展示会出展、連携事業について
1月12日（水）	山口市	6社 10名	・活動報告 ・展示会出展、連携事業について
3月10日（木）	山口市	5社 10名	・令和3年度事業の振り返り ・令和4年度事業について

(イ) 展示会への出展

展 示 会 名	エアロマート名古屋
期 間	10 月 13 日(水)～14 日(木)
場 所	愛知県国際展示場
目 的	山口県航空宇宙クラスターの航空宇宙分野への進出を図る
参 加 企 業 数	2 社
成 果 等	商談件数 20 件、見積依頼 2 件 商談成立件数・金額 フォロー調査中

展 示 会 名	フライングカーテクノロジー
期 間	2 月 2 日（水）～4 日（金）

場 所	東京ビッグサイト
目 的	山口県航空宇宙クラスターの航空宇宙分野への進出を図る
参 加 企 業 数	なし ※まん延防止措置のため代理出展で実施
成 果 等	商談件数 10 件、見積依頼 1 件 商談成立件数・金額 フォロー調査中

展 示 会 名	航空宇宙機器開発展
期 間	3 月 16 日（水）～18 日（金）
場 所	東京ビッグサイト
目 的	山口県航空宇宙クラスターの航空宇宙分野への進出を図る
参 加 企 業 数	3 社
成 果 等	商談件数 9 件、見積依頼 4 件 商談成立件数・金額 フォロー調査中

(ウ) 助成金交付状況

- ・助成者数：2 事業者
- ・総助成金交付実績額：3 9 5 千円

(エ) やまぐち産業イノベーション促進補助金助交付状況

やまぐち維新プランの重点的な施策の推進及びやまぐち産業イノベーション戦略の重点成長分野の拡大、発展を促すため、高い成長が期待される航空機・宇宙産業分野に取り組む企業に対して、経費の一部を補助した。

- ・助成者数：2 事業者
- ・総助成金交付実績額：2 6 , 0 0 0 千円

(4) 海外展開総合支援事業

(ア) 海外展開支援拠点整備事業

(a) コーディネータの配置

海外販路開拓コーディネータを 4 名配置し、県内中小企業の事業展開の段階に応じたアドバイスを行い、助成金申請指導や、商談会への参加企業のサポートを行った。また、企業からの相談対応や企業訪問を行い、海外展開に向けた計画（基本方針）の策定・ブラッシュアップを行った。

(イ) 展示会出展事業

中小企業の自社製品・技術等の販路開拓を行うため、各種展示会の出展支援を行った。

(a) 食品分野展示会出展

展 示 会 名	日本の食品輸出 EXP0
期 間	11 月 17 日(水)～11 月 19 日(金)
場 所	インテックス大阪
目 的	県内中小企業食料品製造業の製品を国内外において販路開拓を図る

参 加 企 業 数	5 社
成 果 等	商談件数 114 件、見積依頼 124 件 商談成立件数 3 件 金額 1,400 千円 フォロー調査中

展 示 会 名	沖縄大交易会 2021
期 間 (リアル)	11 月 25 日(木)～11 月 26 日(金)
期間 (オンライン)	8 月 2 日 (月) ～12 月 24 日 (金)
場 所	ホテルコレクティブ沖縄
目 的	県内中小企業食料品製造業の製品を国内外において販路 開拓を図る
参 加 企 業 数	8 社 (うちオンライン 5 社、リアル+オンライン 3 社)
成 果 等	商談件数 49 件、見積依頼 40 件 商談成立件数 3 件 金額 668 千円 フォロー調査中

(b) 機械金属分野展示会出展

展 示 会 名	真空展 Vacuum2021
期 間	12 月 1 日(水)～12 月 3 日(金)
場 所	東京ビッグサイト
目 的	県内中小企業機械金属製造業の製品や技術を国内外にお いて販路開拓を図る
参 加 企 業 数	5 社
成 果 等	商談件数 23 件、見積依頼 12 件 商談成立件数 0 件 金額 0 千円 フォロー調査中

(ウ) 個別支援事業

海外販路開拓等に要する経費を助成することを目的とした、海外販路開拓支援
助成金制度について、募集を行い、同助成金を申請企業に対し交付した。

- ・助成者数：16 事業者 (うち 3 事業者事業中止)
- ・総助成金交付実績額：7,753 千円

・成約件数 22 件 成約金額 37,151 千円

支 援 内 容	企業数	商談件数	成約件数
食品分野展示会出展事業	13	163	6
機械金属分野展示会出展事業	5	23	0
海外販路開拓支援助成金	16	62	22
CDによる個別支援	15	25	8
計	49	273	36

(5) やまぐち頑張る企業応援プロジェクト事業

公益財団法人全国中小企業振興機関協会から採択を受け、令和5年度までの複数年実施事業。地域の稼ぐ力と働く場を維持・創出し、経済の活性化を図るべく、地域資源活用を始めとする中小企業者等の新事業展開（新商品開発、販路開拓等）等の取り組みを支援した。

(ア) 高度人材育成事業

概 要	管理面・営業面の付加価値向上による新規取引先開拓を目的に、データ等を活用した高度な分析が出来る人材の育成を行う。
実 施 内 容	研修委託先を選定し、県内企業10社が参加。 今年度は入門編の全体研修に加え、各社へのヒアリングから課題抽出を行い、個別の研修を行った。

食品加工分野：5社、 金属加工分野：5社

(イ) グローバル産業人材育成事業

概 要	海外展開による売上拡大を目的に、セミナー・研修・個別相談・展示商談会等、現地での市場調査を通して海外展開促進が可能な人材育成を行う。
実 施 内 容	新型コロナウイルス感染拡大の影響から事業計画を見直し、オンラインを活用した研修・セミナー及び商談会の開催を想定した内容に変更した。

①研修・セミナー・個別相談

開催日時	開催形式	テーマ・内容	講師	参加者	会場
6/24	セミナー(オンライン)	事業説明会	(株)フォーバル	9	財団
7/9	研修(リアル)	①輸出の基礎 ②商品力アップ 研修	(株)フォーバル	10	KDDI 維新ホール
7/28～30	個別相談(リアル)	商談会に向けた事前ヒアリング	(株)フォーバル	9	各参加企業
9/6～8	個別相談(オンライン)	商談先のターゲットイン グ調整	(株)フォーバル	9	オンライン
9/16	研修(リアル)	③営業力アップ 研修	(株)フォーバル	10	KDDI 維新ホール
9/17	研修(リアル)	④オンライン実践商談	(株)フォーバル	10	KDDI 維新ホール
3/15～18	個別相談(オンライン)	フォローアップ ミーティング	(株)フォーバル	9	オンライン

②商談会開催

商 談 会 名	グローバル人材育成事業商談会
開 催 場 所	オンライン開催
目 的	グローバル人材育成事業の研修の実践の場として商談会を開催し、研修の理解を深めるとともに海外販路開拓を図る。

商 談 先	シンガポールの食品バイヤー
参 加 企 業 数	9 社
成 果 等	商談件数 27 件 商談成立件数 1 件 金額 ※継続フォロー調査中

(ウ) 売上拡大事業

概 要	店舗や商談・展示会等での売上拡大を目的に、出口を見据えた改良やプロモーションについての支援を行う。
実施内容	県内企業 14 社の商品・製品の目利き会を実施し、バイヤーや商社等の目利き者が市場ニーズに合う助言をし、助言を元に改良に向けた伴走型支援・フォローを行った。その際必要に応じ、助成金を交付し改良を実施した。またテストマーケティングとしての展示会や商談会等の出展を行った。

①助成金

- ・助成者数：6 事業者
- ・総助成金交付実績額：2, 9 0 9 千円

②テストマーケティング

中小企業の自社製品・技術等のテストマーケティングを行うため、各種展示会・商談会等の出展支援を行った。

(a) 食品分野

商 談 会 名	FTA（フードアシストパッケージ）：代行商談
期 間	9 月 15 日(水)～17 日(金)
場 所	東京都千代田区内神田 1-15-10 「theC」
目 的	地域産品の大都市圏への販路開拓/拡大を図るため、食品・流通等の専門知識とスキルを要する全国スーパーマーケット協会が、コロナ渦等で活動が難しいスーパー等の仕入企業への地域産品の商談代行（セールスアシスト）を行い、首都圏における導入、販売促進を支援する。
参 加 企 業 数	7 社 18 品

展 示 会 名	スーパーマーケットトレードショー 2 0 2 2
期 間	2 月 16 日(水)～18 日(金)
場 所	幕張メッセ（千葉市美浜区）
目 的	地域産品の大都市圏への販路開拓/拡大を図るため、テストマーケティングの場としてバイヤー等の買い手とのマッチング
参 加 企 業 数	5 社

(b) 製品・加工分野

展 示 会 名	第 2 4 回関西機械要素技術展
期 間	10 月 6 日 (水)～8 日 (金)
場 所	インテックス大阪
目 的	地域産品の大都市圏への販路開拓/拡大を図るため、テストマーケティングの場として発注企業等の買い手とのマッチング
参 加 企 業 数	3 社

展 示 会 名	危機管理産業展 2 0 2 1
期 間	10 月 20 日 (水)～22 日 (金)
場 所	東京ビッグサイト 青海展示場
目 的	地域産品の大都市圏への販路開拓/拡大を図るため、テストマーケティングの場として発注企業等の買い手とのマッチング
参 加 企 業 数	2 社

③成果等 (R 4 . 3 . 3 1 現在。継続フォロー調査中)

成 約 数 : 3 3 件

成約金額 : 1 1 , 5 9 2 千円

(6) 立地企業成長モデル事業

支援企業 5 社 (株)迫田精機、西部機工(株)、長山電機産業(株)、(株)ニシエフ、(有)福田組)を対象に、伴走型の販路拡大支援及び商品開発支援を行うことで、事業拡大や売上増等の成長を加速し、中核企業への育成を支援した。

(ア) 販路拡大支援

新規取引先獲得のための商談機会の提供・商談時の同行等の支援を行った。

① 専門展示会出展

商 談 会 名	高精度・難加工技術展
開 催 場 所	東京ビッグサイト 西 1・2 ホール／アトリウム
参 加 企 業 数	2 社
成 果 等	商談件数 32 件 フォロー調査中

個別商談会開催

実 施 方 法	オンライン / 発注企業への同行商談
参 加 企 業 数	発注企業 13 社
成 果 等	商談件数 14 件 / 成約 3 件 フォロー調査中

(イ) 商品開発支援

販路拡大を実施するため商品開発や改良に必要な経費の一部を補助した。

- ・助成者数：3事業者
- ・総助成金交付実績額：862千円

8 技術研究開発等の支援

ア 新製品の研究開発等に関する助成等事業

(1) メカトロ技術センター運営事業

メカトロ技術センター(宇部市)の施設(建物、機器等)の管理、研究室の貸し付けを実施した。

- ・研究室の利用状況：入居企業 7社

(2) 債務保証事業

高度技術の研究開発を側面的にバックアップするため、研究開発に係る所要資金調達のための債務保証事業を実施してきた。

現在は、これまで債務保証した企業の育成支援と債務保証の管理を行っている。

9 技術交流・技術移転の促進

ア 知財活用支援事業

(1) 中小企業等知財支援事業

中小企業等の知財相談に対応するため、企業や地域における現場ニーズへの対応や、大学、公設試験研究機関、中小企業支援機関等との連携による支援等を行う知的専門人材の配置と、特許等の国内出願を行おうとする中小企業に対して、出願に要した費用を助成することにより、国内での知的財産に係る戦略的なビジネス展開を支援し、企業競争力、企業経営の質的向上を図った。

(ア) 開放特許や未利用特許などの地域中小企業の技術移転を進める「中小企業知財コーディネータ」を配置した。

実施内容	実施件数
企業訪問	193件
ライセンス契約等締結支援	8件
開放特許等の個別案件紹介	3件
知財に関する相談	165件
外国出願支援事業申請案件の掘起こし	5件

(イ) 地域における知財ニーズへの対応や各支援機関との連携による知財に関する支援を行う「地域連携知財コーディネータ」を配置した。

実施内容	実施件数
支援機関訪問	62件
企業訪問件	187件

中期経営計画 (件数)		
件数	目標	実績
知財等相談	2,000	463
知財等出願指導	60	21

知的財産権の出願支援	10 件
開放特許の個別案件紹介	5 件
知財に関する研修会等の開催	10 回
知財に関する相談	298 件

(ウ) 国内出願助成金

- ・助成者数：5 事業者（5 件）（うち 1 事業者事業中止）
- ・総助成金交付実績額：6 2 6 千円

(2) 中小企業等外国出願支援事業

特許等の外国出願を行おうとする中小企業に対して出願費用を助成することにより、外国での知的財産にかかる戦略的なビジネス展開を図る支援を実施した。

- ・助成者数：1 0 事業者
- ・総助成金交付実績額：1, 4 9 0 千円

事業報告の附属明細書

令和 3 年度事業報告に事業の詳細を記載しているため、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 3 4 条第 3 項に規定する附属明細書において、記載すべき事項が存在しないので作成していない。